

# ひまわり No.38

消防広報 令和6年(2024) 2月20日

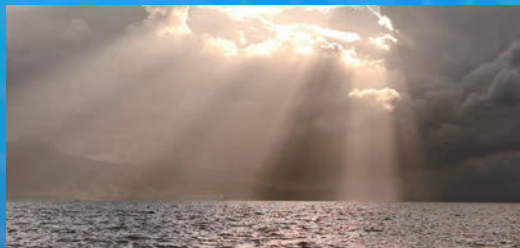
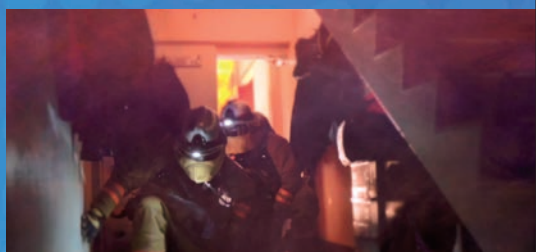
編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課

TEL: (0853) 21-2119(代)

e-mail:soumu@izumol19.or.jp

出雲市消防本部  
プロモーションビデオが  
「地域活性化センター賞」  
を受賞!

主催：(一財)地域活性化センター



## 地域プロモーションアワードについて

(一財)地域活性化センターでは、地域プロモーションの強化を応援するため、全国各地で地域の魅力を発信しているパンフレットとプロモーション動画を「ふるさとパンフレット大賞」と「ふるさと動画大賞」として募集・表彰し、全国に紹介する地域プロモーション大賞を開催されています。

★この度、ふるさと動画大賞に134作品の応募があり、大賞含む9作品が受賞となりました。

詳細はこちらから  
ご確認ください



# 県内初 女性消防士体験キャンペーンを開催!



## 女性消防士の活躍を知ってもらうため、本キャンペーンを開催しました

高校2年生から大学生までの計5名の皆様に参加していただきました。防火服、呼吸器を装備し消火活動をしたり、梯子車搭乗体験といった、普段できないことにチャレンジしていただきました。また、現役の女性消防士から直接話を聞き、女性消防士の仕事に関する不安や疑問についても意見が交わされました。

今回の体験が皆様の将来を考えるきっかけとなり、そして消防士が将来の職業選択の一つとなることを期待しています!



## 令和5年度防火ポスターコンクール 受賞作品



出雲市消防本部  
予防業務推進キャラクター  
「住警器マン」



「火災を防ぐこと」をテーマとした作品を募集したところ、46作品(小学生1~3年生の部:14作品、小学生4~6年生の部:13作品、中学生の部:19作品)の応募がありました。たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。詳しくは出雲市消防本部のホームページをご覧ください。



## 最新システムを備え、 より安全・安心な 119番体制へ



出雲市は、令和3年から3年間をかけて「高機能消防指令センター整備工事」をおこない、指令システムの更新と拡充を図りました。

さらに、令和6年度からは、専任職員を増員し、より強力な指令体制を備えた「情報指令課」に生まれ変わります。最新の機器、体制により、住民の皆さまの安全・安心に繋がるよう努めてまいります。



## 鉄道事故対応訓練

鉄道事故発生時における初動対応、二次災害の防止及び救出誘導活動について、JR等の関係機関との連携体制の確立を目的として開催しました。

また、多数傷病者発生時の、消防機関における指揮命令系統の確立、傷病者のトリアージ(注1)、列車からの救出及び医療機関への早期搬送のための手順を確認しました。

今後も他機関との連携訓練を実施し、さまざまな災害への対応力を高めていきたいと思っております。



◀現場指揮本部の様子

乗客救出活動の様子



(注1) トリアージとは、多数傷病者が発生した場合に、傷病の緊急度や重症度に応じて搬送の優先度を決めることです。本訓練では22名の傷病者に対してトリアージを実施しました。

## 応急手当普及員 通算1000人到達 絶賛活躍中!

「応急手当普及員」の皆様には、救命講習の開催など応急手当の普及啓発活動にご尽力いただき、これまで2万人を超える市民の皆様にご指導をいただいております。

平成18年から養成を開始したこの資格は、一般の方が、職場や地域などで応急手当の方法を指導できる資格です。

今年度は、10月に一般公募による応急手当普及員養成講習を2回開催し、30名の方を新たに「応急手当普及員」として認定しました。そして、ついに通算1000人目の認定者が誕生しました。

今後も「応急手当普及員」の皆様とともに、応急手当の普及啓発に努めていきます。

出雲市消防本部ホームページにて、応急手当講習などの情報を公開しておりますので、ぜひご覧ください。



TOPICS!

## 防災展の開催

第25回スサノオごっこい祭りに参加し「ミニ防災展」を開催しました。

消防士体験のブースでは、放水体験やロープを渡る体験を企画し、たくさんの子どもたちに参加していただきました。

その他にも火災予防に関する防火パネルの展示や車両の展示を行い、市民の皆様の防火防災意識の向上につながる防災展を開催することができました。今後も広報活動を継続し消防に対する関心を高め、防火防災意識の向上に尽力していきます。



## 多伎中学校で出前講座を開催

出雲市立多伎中学校の全校生徒を対象に、防火・防災に関する出前講座を開催しました。



今回の出前講座は…

- ①地震・津波を想定した避難訓練
- ②地震体験車を使用した地震体験
- ③消防職員による防災講話

以上の3点を行いました。生徒の皆様が、真剣に避難訓練と地震体験に取り組み、また、講話にしっかりと聞き入る姿がとても印象的でした。

## 全国火災予防運動に伴い 大社消防署にてイベントを実施

防火防災意識の向上及び開かれた消防署のPRを目的として「未来の消防士集まれ☆in大社消防署」と称しイベントを実施しました。

消防車・救急車の展示のほか、水消火器を使用した消火体験及び防火衣を着用しての写真撮影を実施し、たくさんの市民の皆様に参加していただきました。



## 地震体験車の搭乗体験



全国火災予防運動行事の一環として、ゆめマート神西店で住民の皆様に向けて街頭広報と地震体験車の搭乗体験を行いました。

当日はあいにくの天候ではありましたが、たくさんの皆様に来ていただき、防火防災意識の普及を行うことが出来ました。



速報

## 野焼き火災激減!

令和5年(2023)の野焼き拡大が原因による火災は、11件でした。(昨年24件)

これも市民の皆様の野焼きに対する意識の変化と、日ごろの心掛けが減少につながったものです。

引き続き、野焼きをされる際は、次のことに気を付けてください。

### 野焼き前のチェック



- 火災発生のおそれのない場所で行い、日没までに消火して終了する
- 空地であれば、直径1m程度、田や畑ではできるだけ小分けにして、数回に分けて焼却する
- 焼却の前に消火の準備(消火器、水バケツ等)をする
- 焼却中は、その場を離れない。離れるときは、必ず消火する
- 警報、注意報及び火災気象通報等が発表されている場合は中止する

★廃棄物処理法第16条の2により、焼却行為は原則禁止です。(とんどや、農家の草や剪定くず焼却など一部例外を除く)

## 春の全国火災予防運動

実施期間 3月1日(金)～7日(木)

おたすねは

代表 (電話 21-2119) (FAX 21-8241)

- 消防総務課 (電話 21-6920)
- 出雲消防署 (電話 21-6926)
- 平田消防署 (電話 63-5519)
- 予防課 (電話 21-6921)
- 佐田分署 (電話 84-0915)
- 大社消防署 (電話 53-2373)
- 警防課 (電話 21-6923)
- 出雲西消防署 (電話 43-8119)
- 斐川消防署 (電話 72-0800)
- 指令課 (電話 21-6924)
- 多伎分署 (電話 86-2149)

災害案内(電話 23-0119) 出雲市消防本部ホームページ <https://www.izumo119.or.jp>

